

THEME

新しい装置

NEW OBJECTS
& GADGETS

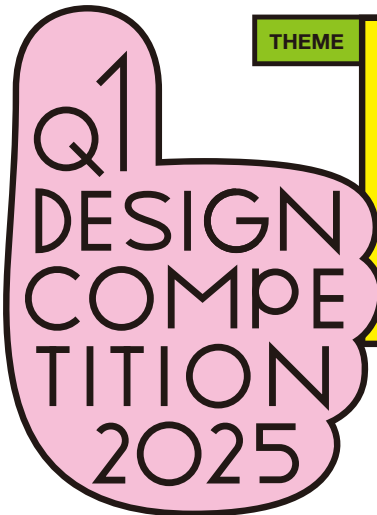
IN COLLABORATION WITH
MIYOSHI INDUSTRY CO., LTD.

Q1デザインコンペティション

Q1
DESIGN
COMPETITION
2025

YAMAGATA
CREATIVE CITY CENTER
Q1
Q1 DESIGN
COMPETITION 2025
ENTRIES ACCEPTED FROM:
12:00 DECEMBER 22, 2025
ENTRY DEADLINE:
17:00 FEBRUARY 23, 2026
FIRST SCREENING:
EARLY SCREENING:
MARCH 18, 2026
FINAL SCREENING:
MARCH 18, 2026
YAMAGATA CREATIVE
CENTER Q1

Q1デザインコンペティション



THEME

新しい装置
NEW OBJECTS
& GADGETS
IN COLLABORATION WITH
MIYOSHI INDUSTRY CO., LTD.

人間は、いろんな装置をつくってきた。
役割のある装置もあれば、ない装置もある。
生活を便利にする装置もあれば、見られるだけの装置もある。人を美しく
見せるための装置もあれば、人を傷つけてしまう装置だってある。複雑な
装置もあれば、簡単で素朴な装置もある。動く装置もあれば、動かない装
置もある。

「新しい装置」を考えてほしい。

条件は、実際につくれること、販売できること、みよし工業が作りたく
なること、誰かが驚いたり、喜んだり、愛したりできること
まだ見ぬ装置を創造し、世界に問うてみてほしい。

■テーマ 「新しい装置」

■各賞 最優秀賞(1点): 30万円
優秀賞(2点): 各10万円
Q1賞(2点): 各5万円

(※最優秀賞作品は製作会社の協力のもと商品化を予
定しています ※賞金は商品化する場合の開発費を含み
ます ※応募内容によっては「該当作品なし」とさせてい
ただく場合がございます ※賞金は源泉税、復興特別所
得税などの税金を控除した金額をお支払いします)

■応募資格

企業、団体あるいは個人やグループ、年齢、性別、職業、
国籍は問いません。ただし、「公開審査(2026年3月18
日予定・山形市内)」にてプレゼンテーションできる方
に限りです。(※交通・渡航費、宿泊費の実費は、各自負
担をお願いいたします)

■応募点数

制限なし(※応募作品は国内外未発表のものに限る)

■スケジュール

【応募登録】2025年12月22日(月)12:00～
2026年2月23日(月・祝)17:00まで(※締切厳守)

【提案書提出】2026年2月16日(月)9:00～
3月2日(月)17:00まで(※締切厳守)

【一次審査】2026年3月初旬・非公開(※審査結果は
一次審査通過者にのみメールにて通知)

【公開審査】2026年3月18日(水)※予定・一次審査
通過者に別途通知(※応募者が審査員に対し公開プレ
ゼンテーションを行ない、即日各賞が決定します)

■提案書提出

応募フォームにて応募登録の後、提出期間内に以下
の内容の提案書を提出ください。提案書は、A3サイズ
横1枚に下記をまとめ、メールでのデータ提出としま
す。(※提出先メールアドレスは、応募登録後にお伝え
します)／1.コンセプト／2.図面(平面図・立面図・側
面図・断面図等)／3.寸法表記／4.仕様表記(材料・
塗装・仕上げ等)／5.その他必要な情報(※使用言語
は日本語とすること ※応募者が特定できる名前、団
体名、記号等は提案書に記載しないこと ※提案書の
データ容量は5MB以下とし、PDFデータに変換して
提出すること)

■応募登録方法

右の二次元バーコードを読み取り、
Webサイトにアクセスしてください。



■審査のポイント

1. みよし工業が製作できるもの(ステンレス・チタン・
アルミ・銅・ニッケル合金等の非鉄金属)。複雑に動く
機械や、精密な機構や部品を有するモノは得意ではあ
りません。みよし工業の技術を活かし、拡張するような
装置を期待しています。(右下QRコード: みよし工業
Webサイト)／2. 商品化を想定し、配送
サイズ「160サイズ以下・25kg以内」と
すること。／3. 流通を意識した製作工
程、期間とすること。／4. 寸法・仕様・納
まり等、わかりやすく表記すること。



■審査結果発表

一次審査結果は通過者へメールにて通知。最終結果は
Q1 Webサイトに掲載。

■注意事項

応募作品の知的財産権は原則として応募者に帰属しま
す。／応募作品の展示や印刷物への掲載、広報に関す
る権利は主催者側にあります。／受賞作品が商品化さ
れる場合、ロイヤリティ・契約方法等は株式会社Q1、協
賛企業と協議の上、決定いたします。／応募作品が既発
表のデザインと同一又は酷似している場合、応募や受賞
を取り消します。また、第三者の権利侵害等のトラブル
が発生した場合、主催者は責任を負いません。

■質疑等

質疑は以下のメールアドレスにて受付いたします。
apply@qichi.jp(※件名に「Q1デザインコンペ2025質
疑」と記載し、本文には氏名・連絡先を記載してくだ
さい ※質疑内容によってはお答えできない場合がありま
すので予めご了承ください)

主催: 山形市、株式会社Q1
協賛: みよし工業株式会社

やまがたクリエイティブシティセンターQ1
〒990-0043 山形県山形市本町1-5-19
(山形市立第一小学校旧校舎)
開館時間: 9:00-22:00
休館日: 年末年始(臨時休館あり)
TEL: 023-615-8099
FAX: 023-615-8098
Email: apply@qichi.jp



Q1

YAMAGATA
CREATIVE CITY
CENTER Q1

■審査員

山田遊(ハィヤー)

やまだ・ゆう/株式会社メソッド代表
取締役/東京都出身。南青山の
IDEE SHOPのバイヤーを経て、
2007年、method(メソッド)を立ち
上げ、フリーランスのバイヤーとして活
動を始める。現在、株式会社メソッド
代表取締役、武蔵野美術大学造形学
部工芸工業デザイン学科客員教授、TOKYO MIDTOWN
AWARD審査員。国内外の店づくりを中心に、あらゆるモ
ノにまつわる仕事に携わり、多岐に渡って活動が続ける。
2013年「別冊Discover Japan 暮らしの専門店」が、エ
イ出版社より発売。2014年「デザインとセンスで売れる
ショップ成功のメソッド」が、誠文堂新光社より発売。



宇南山加子(デザイナー)

うなやま・ますこ/株式会社SyuRo
を主宰。国内外の生活日用品のプロダ
クトデザイン、空間デザイン、店舗を
はじめ、ホテルやレストランなどのデ
ザインディレクションを行いながら、
オリジナルブランドとインテリアギャ
ラリー「SAMNICON」を運営してい
る。「作務(SAM)」と「而今(NICON)」を由来に、いまこの
瞬間丁寧に生き、日々の営みを美しく整えることをテーマ
とする。太陽・風・水・土・木など自然の力を暮らしに取り
込み、少ないエネルギーで循環する豊かな生き方を探求。
デザインやものづくりを通して、人と自然、時間と空間の関
係を見つめ、「在るを活かし、生かす力」を伝えている。職人
との協働を通じ、次世代へとつながる持続可能で意味のある
暮らしの文化を育んでいる。



坂井直樹(金工作家)

さかい・なおき/東北芸術工科大学
准教授/1973年生まれ。2003年東
京藝術大学大学院美術研究科博士後
期課程修了、博士学位取得。2005～
08年金沢府辰山山工芸工房にて技術
研修。2013～18年同工房専門員を
経て、2019年より東北芸術工科大学
にて指導にあたる。「用」と「美」の視点から、現代空間に調
和する工芸作品を展開。2003年野村美術賞、2012年美
術工芸振興佐藤基金淡水翁賞、2017年日本伝統工芸金
展朝日新聞社賞、2018年フンボルトフォーラム茶室デザ
インコンペ最優秀賞など多数受賞。



小板橋基希(デザイナー)

こいたばし・もとき/株式会社アカ
オニ代表/1975年群馬県生まれ。大
学入学とともに山形に移住し、東北の
「自然・暮らし・遊び・食べ物」に魅せ
られ卒業後も山形に定住し、2004年
〈アカオニ〉設立。以来、グラフィックデ
ザインからWeb、写真、コピーワーク
などあらゆるクリエイティブを駆使するデザインチームとし
て、ブランディングや商品開発や広報に至るまで、全国津々
浦々に点在するクライアントの様々な要望に応えている。
現在も山形市にて「アカるく、すなオニ」営業中。



斎藤栄作(板金職人)

さいとう・えいさく/みよし工業有
限会社代表取締役/地元山形の工業高
校、埼玉の大学を卒業後、自動車関係
の会社で生産ラインの企画、設計に
従事。2011年に家業の板金屋である
みよし工業へ入社。2014年同社代表
になる。2024年からデザインの専門
学校でインテリア、家具のデザインを学ぶ。みよし工業では
建築、製造、医療 他、幅広い分野の設計を担当。

